



広報

は さ み 波佐見

人と心がかよいあう
陶磁と緑のまち

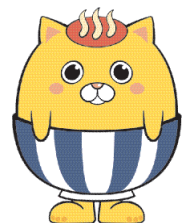
10 | October
2018
No.668



人と見違う
リアルな
カカシに
魅せられて

▲ 9月23日に開催された鬼木棚田まつりの様子

- | | | |
|----------------|--------------|-----------------|
| ● 役場からのお知らせ……2 | ● 健康一口メモ……19 | ● 波高だより……24 |
| ● みんなのひろば……16 | ● 暮らしと情報……20 | ● 窓……25 |
| ● スポーツ……18 | ● 社協だより……22 | ● 暮らしのカレンダー……26 |



波佐見町
マスコットキャラクター
「はちやま」



波佐見町長選挙 一瀬政太氏が当選

決意新たに6期目を始動

任期満了に伴う町長選挙が9月4日に告示され、現職の一瀬政太氏と藤川法男氏の2名が立候補され、一瀬政太氏が当選しました。

6期目の就任にあたり、新たな決意で町政運営の所信表明がありましたので紹介します。

私は、先の町長選挙におきまして、町民皆様方の温かいご理解とご支援によりまして、引き続き町政の重責を担わせていただくことになりました。改めて身の引き締まる思いであり、衷心より深く感謝申し上げます。

町長就任以来「開かれた町政をモットー」に町民皆様の立場に立つて公平・公正に心がけ、安心して元気に暮らせるまちづくりを目指し進めて参りました。



▲当選された一瀬氏

この間、国の三位一体改革や市町村合併等の困難を乗り越え、地場産業と観光の振興、更に教育文化と福祉の充実を図って参りました。

これからも、女性や若い人の感性と創造性を活かし、国や県の施策を見極め、波佐見町の特性を生かし元気な町・波佐見の更なる飛躍を目指し、次の項目について重点的に取り組んで参ります。

1 地場産業（窯業・農産）の振興推進について
窯業の振興については、波佐見焼ブランド確立と、更なる知名度アップを図るために支援して参ります。

また、生地製造業等の後継者育成についても、県・業界と一体となって推進して参ります。

農業の振興について国は、農業の成長産業化を目指して様々な事業を推進しており、これら国の交付金や補助制度をフルに活用して農業の振興を図るとともに、担い手の育成にも努めて参ります。

また、田ノ頭郷から川内郷に広がる「駄野地区農業基盤整備事業」は、官民一体となつて取り組み、整備後の営農活動が、真に儲かる農業へと進展するよう支援して参ります。

2 観光交流人口の拡大推進について

平成29年度に100万人を達成することができましたので、これまで同様、観光協会等とタイアップしながら、体験型、滞在型のメニューを充実し、観光消費額の

拡大と観光客150万人を新たな目標として推進します。

3 生活環境の整備促進について

町道は住民の生活道路であり、整備に對する要望が最も多いことから積極的且つ計画的に進めて参ります。

西ノ原土地画整理事業については、西ノ原地区が賑わいを見せる中、旧中央小学校講堂兼公会堂の耐震化工事完了に伴い、更なる観光客の来訪が予想されますので、整備促進に努めて参ります。

4 福祉の充実について

安心して子育てができるよう、子育て世代への支援を充実し、子どもたちの見守りや独居高齢者の生活支援など、地域全体で支え合う仕組み作りが急務となっており、「自助・互助・共助・公助」の考え方で、元気高齢者の社会参加や介護予防事業の充実を図り推進して参ります。

5 教育・文化・スポーツの振興推進について

児童生徒の安全対策を第一とし、「確かな学力」や「人間としての豊かな感性」を身につけ、元気でたくましく、思いやりのある人間として成長するよう、学校・家庭・地域の連携を深めて参ります。

また、歴史文化交流館（仮称）整備も3年後の2021年3月オープンを目指し進めて参ります。

なお、小・中学校におけるエアコンの設置については、早期に全校設置ができ

るよう推進して参ります。

6 自治会活動の推進について

毎月の自治会長定例会を通じて、常に地域の声に耳を傾け、可能な限り地域の要望にこたえて参ります。

また、各自治会の伝統文化や特性を生かし、行政と情報を共有し、地域の活性化に努めます。

7 誘致企業との連携について

県営工業団地及び町営工業団地や町内空き工場などへの誘致企業様には、それぞれの立場で、町の活性化のためにご協力をいただいております。今後も雇用対策や町づくり施策など誘致企業様と連携して参ります。

これら事業の推進には、当然大きな財政負担を伴いますので、財政の健全性を図りつつ、円滑な事業の推進に努め、本町が目指す「人と心がかよいあふ 陶磁と緑のまち 波佐見」の実現に向けて、粉骨碎身、職員と共に全力を尽くす覚悟であります。

どうか、町民皆様におかれましては、なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

町議補欠選挙について

町議補選は、福田勝也氏が当選

町長選挙と同日に告示された町議会議員補欠選挙（補欠議員定数1名）では、福田勝也氏（湯無田）が当選となりました。

～ 確定申告への道～

今月は、所得の種類について説明します。

所得とは収入金額から、その収入を得るためにかかった必要経費や控除金額を差し引いた金額です。

所得の種類は10種類に区分することができます。



給与所得	給料・賞与などの所得
退職所得	退職によって受ける所得
事業所得	事業から生じる所得（農業・卸売業・小売業・製造業・建設業・サービス業などの営業） （医師・弁護士・作家・外交員・大工などの自由職業）
不動産所得	土地や建物などの不動産、借地権などの不動産の上に存する権利、船舶・航空機の貸付などから生じる所得
譲渡所得	事業用の固定資産や家庭用の資産を売った所得
一時所得	クイズの賞金や満期保険金などの所得
山林所得	5年を超えて所有していた山林を伐採して売ったり、又は立木のまま売った所得
配当所得	株式の配当、証券投資信託の収益の分配、出資の余剰金などから生じる所得
利子所得	公社債や預貯金の利子、貸付信託公社債投信の収益の分配などから生じる所得
雑所得	年金や恩給などの公的年金等、非営業用貸金の利子、原稿料や印税、講演料などのように、他の9種類の所得にどれにも属さない所得

給与所得の方で、年末調整されていない場合、確定申告を行えば還付されることもあります。

また、年金受給者の方も源泉徴収税額が引かれている方は還付の可能性もありますので、ご確認をお願いします。

※来月は控除の種類について説明します。



●問い合わせ先 税務課住民税係 ☎ 85-2628

平成30年分の年末調整等説明会を開催します

年末調整は、給与所得者の1年間の所得税を精算するための大切な手続きです。その説明会が下記の日程で開催されます。もし、対象地区の説明会に参加できない方は、ほかの会場にご出席いただいても差し支えありません。

なお、説明会当日は、平成31年10月1日から、消費税率引上げに併せて実施される消費税軽減税率制度の説明及び軽減税率対策補助金についての説明も行います。

開催年月日	開催時間	開催場所	対象地区
11月19日(月)	13:30～16:00 軽減税率制度に関する説明 (15:30～16:00)	アルカスSASEBO 佐世保市三浦町2-3	佐世保市(江迎町、鹿町町、世知原町、吉井町を除く)、小値賀町
11月20日(火) (平戸税務署と共同開催)	13:30～16:00 軽減税率制度に関する説明 (15:30～16:00)	佐世保市江迎地区文化会館 佐世保市江迎町田ノ元265-1	佐世保市のうち江迎町、鹿町町、世知原町、吉井町(平戸署管轄・北松浦郡佐々町)
11月21日(水)	13:30～16:00 軽減税率制度に関する説明 (15:30～16:00)	波佐見町総合文化会館 波佐見町折敷瀬郷2064	波佐見町 川棚町 東彼杵町

※アルカス佐世保では駐車場が確保されていません。公共交通機関をご利用ください。

●問い合わせ先 佐世保税務署法人課税第一部門源泉所得税担当 ☎ 22-2162

波佐見町夫婦パートナーシップ応援セミナー事業

男女共同参画の一環として、子育て期の夫婦の対話の促進、そして女性が更に輝ける社会の実現に向けて、今年度この事業に取り組んでいます。

4 回に渡るセミナーについて、8 月と 9 月に開催した前半 2 回の様子を紹介します。

夫婦会議の始め方講座 8/11(土)開催

「波佐見町夫婦パートナーシップ応援セミナー事業」の第 1 弾として、本講座を開催しました。

講座では、産前・産後に夫婦間ですれ違いやすくなる背景や、夫婦仲が家庭(子どもたちが育つ環境)・仕事・地域に与える影響などに触れながら、夫婦会議を行うことの意味を解説。その上で、ワークショップを交えながら夫婦会議のやり方やコツを紹介されました。

参加者の声

- 「夫婦間で大変さを競いがち」というのがまさにそのとおりだと思った。
- 妻の考えの一部を知ることができてよかったです。自分の考え方や気持ちを相手に伝えることの重要性にも気が付きました。
- 自分を省みるキッカケにもなりました。相手の状況を知ることって本当に大切ですね。
- 30 分でも 2 人の時間を作って話をしていきたい。「時間は創るもの」という先生の言葉が心に響きました。



▲講座の様子



両親学級 世帯経営セミナー 9/8(土)開催



▲男女分かれての座談会の様子

それぞれが仕事や家事・育児に一生懸命取り組む日々の中、自分やパートナーがどういう状態を望んでいるのか？何に不安や課題を感じているのか？講師のお二方の体験談や、リサーチを重ねてきたご夫婦の事例紹介、ワークショップや座談会の時間をとおして、「誰にでも起こりうる産後の危機を乗り越え、我が子に幸せな家庭環境を創り出していける夫婦になるためのキッカケ」を掴んでいただきました。

参加者の声

- 「対話」の大切さ、「わたしたち」という意識を持つことの大切さに気が付かされました。1 人で頑張りすぎず、パートナーと一緒に家庭を築いていきます！
- すごく共感できることがたくさんあって単純に嬉しかったです。妊娠する前や、結婚直後などの時期にこういうことを知りたかった～と思いました！
- 「夫婦会議」によってパートナーへの信頼が向上するよう思いました。世代を超えて多くの人にやってほしい！
- 夫婦会議を、夫婦・家庭の潤滑油という捉え方で定期的に行えたら、もっと前向きに夫婦で問題を出し合えると実感しました。月に 1 回とか、スケジュール化してみたいと思います！

今年度はあと 2 回開催 参加者を下記のとおり募集します！

最近、夫婦で話し合えていますか？

子どもを授かって幸せいっぱい！…のはずが、産後の夫婦はすれちがいがち。その理由の一つに、「働き方や暮らし方について話し合う機会の不足」があります。

役割分担に不満はないですか？夫婦で対話できていますか？

誰にでもおこりうる産後の危機を乗り越え、わが子に幸せな家庭環境を創り出せる夫婦になる！

…そのための夫婦会議を一緒に始めましょう♪

講座内容	① パパ&ママのための 夫婦会議の始め方講座	② パパ&ママのための 夫婦会議の体験講座
日時	平成 31 年 1 月 27 日 (日) 10:00 ~ 12:00	平成 31 年 3 月 10 日 (日) 10:00 ~ 12:30
会場	波佐見町勤労福祉会館 2 階和室	
対象	妊活中から子育て中の方 (お一人での参加も可)	妊活中から子育て中の方 (夫婦での参加必須)
定員	30 名	10 組の夫婦 (20 名)
参加費	無料	
託児	※事前申し込みが必要です (人数に上限有) ※生後 5 ヶ月 ~ (3 歳児未満を優先)	
世帯経営ノート	希望者に無料配布します！ ※アンケートのご協力をお願いしています。	参加者ご夫婦に無料配布します！ ※アンケートのご協力をお願いしています。

※申込方法・申込締切に関する詳細については、

- ①「夫婦会議の始め方講座」については来月の 11 月号広報紙、
- ②「夫婦会議の体験講座」については来年の 1 月号広報紙にて周知します。

●問い合わせ先 企画財政課企画班 ☎ 85-8400

すべてのご夫婦・子どもたち、子育てに取り組む皆様に、
素晴らしい未来が訪れることを心から願っています。



講師プロフィール

長廣百合子 (妻) 長廣遥 (夫)

Logista 株式会社 共同代表

第 1 子誕生を機に「仕事と家庭の両立を巡る葛藤」や「夫婦のパートナーシップの危機」に直面。同じような課題を抱える子育て期ご夫婦の力になりたいと、平成 27 年に夫婦で Logista 株式会社を設立。

夫婦のパートナーシップづくり、子育てしやすい職場・地域づくりを推進されている。

フォトギャラリー



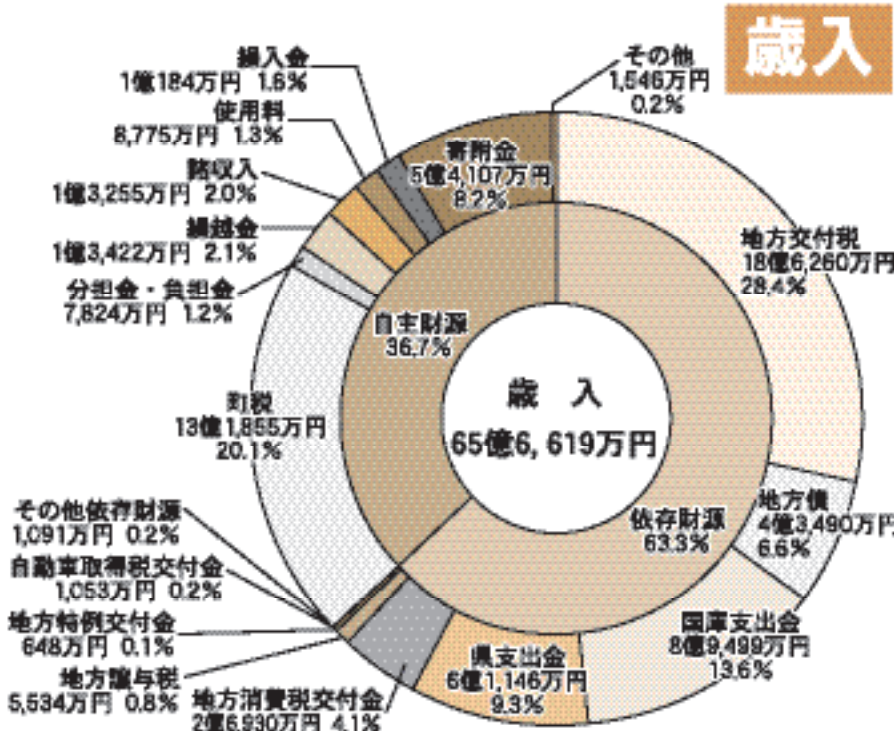
一般会計

平成29年度決算報告

波佐見町の財政状況をお知らせします

平成29年度の一般会計、特別会計及び企業会計の決算状況を公表します。

町民の皆さんから納めていただいた税金や、国県補助金等の歳入、人件費や借金の返済金である公債費、建設事業の歳出、財政状況を表す財政指数をお知らせします。



歳入の概要

歳入は、地方交付税、国庫支出金、地方債等の依存財源が1億2,199万円の減(2.9%減)、町民の皆様から納めていただいた町税、保育料などの負担金、公営住宅使用料や諸収入、寄附金などの自主財源が5億4,042万円の増(28.9%増)となり、前年度に比べ4億1,843万円増の総額65億6,619万円となりました。

自主財源については、ふるさとづくり応援寄附金(ふるさと納税)が、昨年度と比べて4億6,991万円の大幅増の5億1,573万円となったほか、個人町民税の所得割増収、町営工業団地整備借入(借金)の一括返済の財源として基金から繰入を行ったため、歳入全体に占める割合も前年度に比べ6.3%増加し、36.7%となりました。

また、依存財源については人口や面積、取り組んでいる事業内容(人口減少対策等)、本町の特殊事情などを基に算出される地方交付税の減少や、前年度に完了した比較的大きな事業に対する補助額が大きかった影響で、今年度の国庫支出金が1億2,199万円の大幅減となった結果、歳入全体に占める割合は63.3%となりました。

なお、町税や地方交付税など、町の判断で使用できる財源(使途が特定されていない)いわゆる一般財源の合計は、35億3,371万円となり、前年度と比べ1,118万円増加(0.3%増)しました。

現在の状況として、ふるさとづくり応援寄附金が大幅に伸びていることによって自主財源の割合が以前より大きくなっていますが、それを除くと地方交付税や国庫支出金などの依存財源の割合は7割近くになるため、依然として財政基盤の安定性や弾力性が乏しい状況が続いています。

主要な建築事業



旧中央小講堂兼公会堂耐震補強修復工事



波佐見中学校武道館建替工事



町道八島田ノ頭線改良工事



鬼木棚田展望所整備工事

[歳入用語説明]

町税

個人町民税、法人町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税、入湯税など

地方交付税

自治体の規模等に応じた国が定める行政サービスに必要な費用について、不足する財源に対して交付されるお金

国・県支出金

目的に応じて国や県が負担又は助成するお金

地方債

自治体が建設事業を行う際に、国の同意等を得て行う借入金

交付金・贈与税等

特定の目的で課税された国税等が自治体の規模等に応じて配分されるもの

[歳出用語説明]

人件費

職員の給与、手当、議員報酬、各委員会委員の報酬などの経費

扶助費

児童手当、認定こども園・保育所への給付費、障害者福祉費、医療費助成などのいわゆる社会保障費にあたる経費

公債費

過去に借り入れた地方債（借金）の元利償還金

物件費

行政事務経費（臨時職員の賃金、消耗品、委託料、備品購入費など）

維持補修費

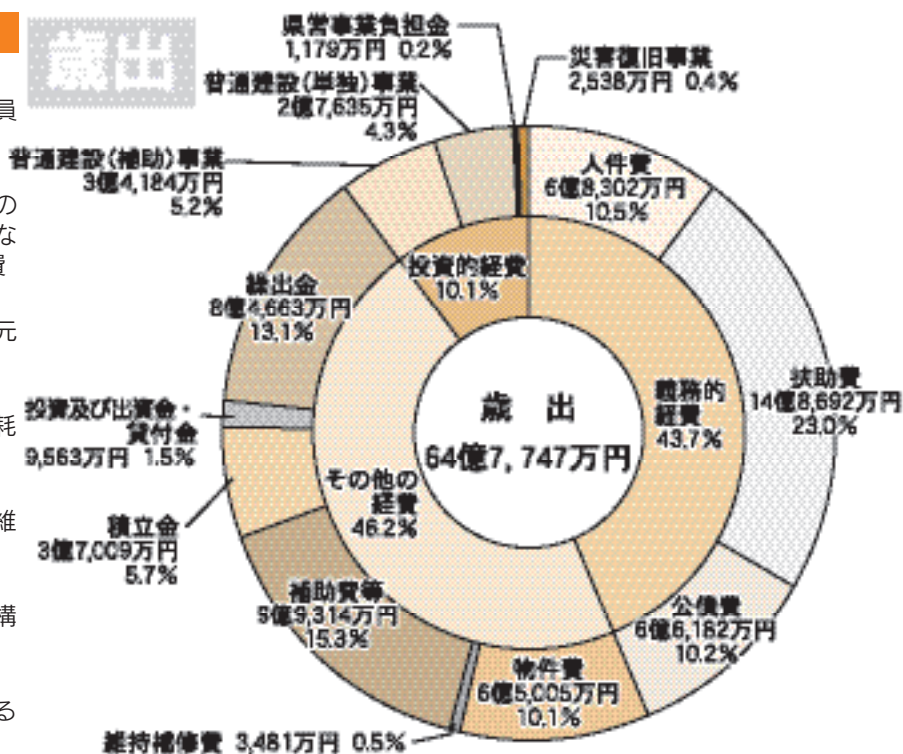
自治体が管理する道路、施設などの維持補修費

補助費等

各種団体への補助金や複数の市町で構成している団体等への負担金など

繰出金

一般会計から各特別会計に支出される経費



歳出概要・財政指数等

歳出は、職員給与などの人件費、社会保障関連の扶助費、地方債（借金）の元利償還金である公債費を合わせた義務的経費が4,593万円増（1.6%増）、その他の経費は行政事務経費である物件費、各種団体への補助金やふるさとづくり応援寄附金の謝礼品、基金への積立金で5億3,839万円増（22.0%増）、建設事業や災害復旧事業の投資的経費は1億2,039万円減（15.5%減）となり、総額では前年度と比べて4億6,393万円増の64億7,747万円となりました。

義務的経費については、過去に借り入れた地方債の償還終了などによって公債費が1,518万円減（2.2%減）となりましたが、人事院勧告に伴う職員給与、議員期末手当が増加したことで人件費が2,242万円増（3.4%増）、認定こども園等の運営補助や臨時福祉給付金の実施によって扶助費が3,870万円増加（2.7%増）したため、28億3,175万円となりました。

その他の経費は、ふるさとづくり応援寄附金の増加に伴う謝礼品（補助費等）、事務委託やシステム使用料（物件費）、積立金については特にふるさとづくり応援基金への増で29億9,035万円となりました。

建設事業などの投資的経費は、町道南部線や八島田ノ頭線整備、橋梁修繕、中学校武道館建て替えを行いました、農村環境改善センターの調理室改修、体育センター設備改修が前年度で完了していることや、災害が少なかったため災害復旧工費が6,650万円の減となったことから6億5,536万円となっています。

財政指数については、扶助費の一般財源持ち出し増加により経常収支比率の悪化、東彼地区保健福祉組合のゴミ処理施設建設に伴う新規借入の影響で将来負担比率の悪化がありましたが、債務の負担割合である実質公債費比率については、昨年度に引き続き改善しました。

■波佐見町の決算を家計簿に例えると…（単位：円）

町民1人当たりの収入額

項目	経費内容	波佐見町	類似団体
給料	町税	88,529	132,077
親からの仕送り	地方交付税、国庫支出金など	249,873	321,788
その他の収入	負担金、使用料、基金繰入など	64,248	58,942
ローンの借入れ	地方債	29,200	47,394
前年度繰越金		9,012	28,210
合計		440,862	588,411

町民1人当たりの支出額

項目	経費内容	波佐見町	類似団体
食費・光熱水費	人件費、物件費	89,504	172,584
教育費・実家へ仕送り	扶助費、繰出金、補助費など	229,778	211,020
増改築・車の購入	投資的経費など	46,339	91,964
貯金	積立金	24,848	23,107
ローン返済	公債費	44,436	60,583
合計		434,905	559,258

※平成30年3月31日現在の人口14,894人で算出しています。

※類似団体は平成28年度の数値です。

■地方債及び基金残高

項目	29年度末	前年度比
基金	33億6,654万円	2億6,837万円の増
地方債	59億9,794万円	1億6,628万円の減

■財政指数

項目	29年度	前年度比	内容説明
財政力指数	0.423	0.008%改善	財政力を示す指数（高いほど良い）
経常収支比率	85.5	0.4%悪化	財政の弾力性を示す数値（低いほど良い）
実質公債費比率	11.2	0.8%改善	単年度に負担した債務の割合（低いほど良い）
将来負担比率	10.2	10.2%悪化	将来にわたり負担する債務の割合（低いほど良い）

※実質赤字・連結赤字比率は、黒字のため該当なし

特別会計・公営企業会計

地方自治体には、町税や交付金を財源とする一般会計のほかに、各種保険加入者が納める保険料や、町民のみならずから徴収している水道使用料などの『特定の歳入』を財源として運営すべき事業会計があり、それらを特別会計、もしくは公営企業会計として管理しています。波佐見町には5つの特別会計と2つの公営企業会計がありますが、多くは会計単体での独立採算が難しく、一般会計からの繰入金、負担金等を受けながら事業を実施しています。その決算状況についてお知らせします。

国民健康保険事業

歳入		歳出	
保険料	3億3276万円	療養諸費	9億6328万円
国庫支出金	4億5479万円	高額医療費	1億5226万円
療養給付費交付金	7167万円	その他保険給付費	507万円
前期高齢者交付金	4億1613万円	後期高齢者支援金	1億8483万円
県支出金	1億2192万円	保健事業	3727万円
共同事業交付金	4億1594万円	基金積立金	11万円
一般会計繰入金	9849万円	介護納付金	7935万円
前年度繰越金	2838万円	共同事業拠出金	4億4885万円
その他	131万円	その他	870万円
		総務費	1605万円
歳入合計	19億4139万円	歳出合計	18億9577万円

主な歳入は、国保加入者からの保険料や国庫支出金、前期高齢者交付金です。歳出については、医療費が半分以上を占めており、国からの交付金等特定財源を差し引いた額を保険料として徴収しています。

国民健康保険への加入者が減少しているのに対し、医療費総額はほぼ横ばいとなっており、1人あたりの医療費が年々増大しています。

この医療費の抑制に向けた予防事業への取り組みが今後の課題です。

後期高齢者医療保険事業

歳入		歳出	
保険料	9567万円	総務費	335万円
一般会計繰入金	5846万円	広域連合納付金	1億5422万円
前年度繰越金	201万円	その他	0万円
その他	286万円		
歳入合計	1億5900万円	歳出合計	1億5757万円

主な歳入は、保険料及び繰入金です。これらは、歳出のほとんどを占める広域連合納付金として支出されます。後期高齢者医療は県単位の医療保険制度であるため、各市町が納付金として資金を出し合い、統括する広域連合で医療費等の支払が行われています。

介護保険事業

歳入		歳出	
保険料	2億7160万円	居宅サービス給付費	4億9076万円
国庫支出金	2億3986万円	地域密着型介護サービス給付費	2億5841万円
調整交付金	7267万円	施設介護サービス給付費	2億4715万円
支払基金交付金	3億2336万円	福祉用具購入費	120万円
県支出金	1億6573万円	住宅改修費	486万円
一般会計繰入金	1億6277万円	サービス計画給付費	5528万円
繰越金	3806万円	高額医療合算介護サービス費	2013万円
その他	800万円	特定入所者サービス費	3599万円
		介護総務費	1252万円
		地域支援事業費	7458万円
		その他諸支出	2278万円
		基金積立金	2012万円
歳入合計	12億8205万円	歳出合計	12億4378万円

デイサービスやグループホームなどの介護サービスの利用に対する町の負担は、年々増加しています。介護サービスだけではなく、高齢者自身が積極的に介護予防のための健康体操などを行えるように住民主体の「通いの場」を広げる支援を行っています。

自助、共助、公助には限界があるため、互助である地域の支え合い、ボランティアによる支援など、これからの社会の在り方を住民一人一人が認識し、地域全体で支え合う仕組み作りが必要になります。

町営工業団地整備事業

歳入		歳出	
財産運用収入	0 万円	公債費	2 億 6371 万円
財産売却収入	1 億 5725 万円	総務管理費	1 万円
一般会計繰入金	9344 万円		
繰越金	1303 万円		
歳入合計	2 億 6372 万円	歳出合計	2 億 6372 万円

平成 29 年 8 月に約 12,000 平方メートルを売却したことで、町営工業団地は完売しました。

また、一般会計からの繰入れにより借入金を一括返済しました。

これにより、町営工業団地特別会計は廃止しました。

下水道事業

歳入		歳出	
受益者負担金	502 万円	一般管理費	3276 万円
下水道使用料	7967 万円	管渠管理費	594 万円
手数料	41 万円	処理場管理費	4787 万円
国庫支出金	2000 万円	管渠建設費	6833 万円
一般会計繰入金	1 億 9414 万円	公債費	1 億 6975 万円
下水道債	2320 万円		
繰越金	309 万円		
その他	1 万円		
歳入合計	3 億 2554 万円	歳出合計	3 億 2465 万円

下水道使用料や下水管布設完了に伴う受益者負担金により運営を行っています。歳入が不足するために行っている一般会計からの繰入は、主に公債費（借金の返済費用）に充てられています。

なお平成 29 年度末時点で、事業認可区域内の下水道整備率は 93.5%となっています。引き続き、稗木場地区の管渠工事を実施し公共下水道の整備を図るとともに、未接続世帯への戸別訪問などにより下水道接続の普及に努めます。

上水道事業

歳入		歳出	
企業債借入	3500 万円	建設改良費（配水管敷設工事等）	6929 万円
負担金等（町道工事にかかる配水管工事負担金）	168 万円	元利償還金	5927 万円
小計	3668 万円	小計	1 億 2856 万円
営業収益（給水収益等）	2 億 6013 万円	営業費用（原水・上水、配水・給水、総係費、減価償却費等）	2 億 2470 万円
営業外収益（預金利息、雑収入等）	1235 万円	営業外費用（支払利息、雑支出）	2149 万円
小計	2 億 7248 万円	小計	2 億 4619 万円
歳入合計	3 億 916 万円	歳出合計	3 億 7475 万円

上水道事業会計は公営企業法を適用しており、投資に関する収支と、収益に関する収支に分けて表記します。なお、収支の不足分に対しては、過年度分損益勘定留保資金等を充当します。

投資については、老朽管や他の工事に伴う配水管の布設替工事と電気設備改修工事を実施しました。

今後も事業・経営の効率化・健全化を図りつつ、水道の安定供給に向けて年次計画的に取り組めます。

工業用水道事業

歳入		歳出	
資本的歳入	0 万円	建設改良費	184 万円
営業収益（給水収益）	832 万円	営業費用（原水・浄水、総係費）	926 万円
営業外収益（一般会計補助金）	555 万円	営業外費用（支払利息、雑支出）	388 万円
歳入合計	1387 万円	歳出合計	1498 万円

工業用水道事業も公営企業法を適用しています。原則として費用と収益をバランスさせる必要がありますが、対象となる企業が 1 社であることから、維持管理費用を賄うだけの収入があるとはいえ、一般会計からの補助金の投入を行う必要があります。今後も維持管理費の節減に努めます。

生活支援サポーター 「あなたの暮らし手伝い隊」を募集します！！

○高齢者の一人暮らし、どう支えているか知っていますか？

高齢になり連れ合いと別れ、子どもたちも遠くに住んでいるので一人で暮らしている。

核家族化が進んだ今、このような一人暮らしの高齢者が増えています。高齢になると、ちょっとした病気や怪我で急に体力が落ち、今までのように動けなくなる、ということが起こってきます。一人暮らしで近くに頼る人がいないとき、どうやって生活していけばよいのでしょうか？



これまでは・・・介護保険サービスで支えるのが主流でした

役場で介護保険の申請をして、要介護(または要支援)の認定を受ければ、訪問介護(ヘルパー)のサービスを受けることができます。ヘルパーさんに家に来てもらい、掃除や買い物、調理の支援を受けることができました。

○ヘルパーさんの数が足りなくなっています

少子高齢化で、若者が減り、支えが必要な高齢者が増えていることで、介護する人材が足りなくなってきました。特にヘルパーさんは足りておらず、軽い介護が必要な方(要支援者)の家事支援のサービスに入ることが難しくなっています。

波佐見町でも、家事支援を希望しても受けてくれるヘルパーさんが見つからず、支援ができない、というケースが出てきています。



○地域での支え合いが必要です



これから先のことを考えると、介護保険サービスだけで支えていくのは難しくなっています。

そこで注目したいのは、「地域での支え合い」。本町には自然に行われている地域の助け合いがありますが、何か困ったときに誰でも気軽に頼めるようにするためには、助け合いの仕組みづくりが必要です。

月1回開催している「支え合いのまちづくり勉強会」では、町民の皆様と一緒にこれからの波佐見町について考えています。勉強会では、「これから是有償ボランティアが必要」という声が多数あがってきています。今後は地区ごとに、どのような助け合いが必要か話し合い、助け合える仕組みづくりを行っていく必要があります。

～ヘルパーさんじゃなくてもできることってあるんです！～

○生活支援サポーター「あなたの暮らし手伝い隊」とは

ヘルパーさんが足りていない現状から、各地区ごとの助け合いの仕組みとは別に、町全体として軽い介護が必要な高齢者を支援する仕組みも必要です。要支援の認定を受けた方・介護予防のチェックリストに該当した方で、家事支援を必要とする高齢者を支援するのが「あなたの暮らし手伝い隊」です。町が行う講座を受けていただき、有償ボランティアとして登録をします。

日常の掃除、買い物、調理、ゴミ捨てなど、特別な資格がなくてもできる家事の支援を行います。



～『あなたの暮らし手伝い隊』養成講座～

【場 所】総合文化会館

【時 間】10:00～11:00

【受講料】無料

【内 容】下記の講座＋実技講習

【対 象】原則、波佐見町に住むお元気な方（年齢、性別問いません！）

回	日 程	講 義 内 容
第1回	11月22日(木)	○波佐見町の現状と生活支援サポーターの必要性 ○認知症について ○低栄養・食支援 ○お口のはたらき、低下予防のコツ ○ロコモティブ・シンドロームについて ○信頼関係を作るコミュニケーションについて など
第2回	12月6日(木)	
第3回	12月20日(木)	
第4回	1月10日(木)	
第5回	1月24日(木)	
第6回	2月7日(木)	

※講義内容の詳細は、受講決定後にお知らせいたします。

講座修了後の流れ



①認定証をもらう



②社会福祉協議会に登録する



③ボランティアの依頼



④支援内容の確認



⑤ボランティアをする

☆まずはお気軽に受講ください☆

●受講申し込み・問い合わせ先

健康推進課地域包括支援センター

☎ 85-2976 (申込〆切 11 / 9)

平成31年4月入園希望の皆さんへ 保育所・認定こども園への入園の案内

平成31年4月から新規でお子さんを保育所・認定こども園へ入園をお考えの方は、次の期間内に手続きが必要です。現在入園中の方で、来年4月以降も継続する方には別途お知らせします。

【申込期間】 11月1日（木）～30日（金）

【手続方法】

住民福祉課子育て支援係に申請を行い、事前に1～3号のいずれかの認定を受ける必要があります。認定を受けると、その認定内容に合った保育・教育等を実施する園に入園することができます。

なお、2・3号の認定には、子どもを預けるための理由（就労、妊娠、病気等）が必要であり、その理由などを考慮して選考を行い、決定します。

	認定内容	必要書類		
1号認定	子どもが3歳以上で、教育を希望。 →認定こども園のみ入園可。	認定申請書 （共通）		その他必要な書類
2号認定	子どもが3歳以上で、保育を希望。 →認定こども園・保育園とも入園可。		預けるための理由（就労・出産、病気等）を証明するもの	
3号認定	子どもが3歳未満で、保育を希望。 →認定こども園・保育園とも入園可。			

※その他必要な書類は次のとおりです。

・平成30年1月2日以降に波佐見町へ転入された方

平成30年1月1日時点で住んでいた市区町村が発行する平成30年度住民税課税証明書（父、母分）

・海外勤務等で日本に納税していない方

海外での収入がわかる書類（給与明細書等）

●問い合わせ先 住民福祉課子育て支援係 ☎ 85-2333

インフルエンザ予防接種のお知らせ

平成31年1月31日まで季節性インフルエンザ予防接種の助成を行います。

接種後約2～3週間たないと予防接種の効果はあらわれませんので、予防接種を希望する方は、早めに医療機関に予約してください。

【対象者と助成額】

①満65歳以上の者・・・助成額：2,500円（1回限り）

・心臓等の機能障害により身体障害者手帳1級または3級をお持ちの方は満60歳から対象となります。

・県内ほとんどの医療機関で接種できます。（予約の際、お確かめください。）

②小学生以下・・・助成額：2,600円（2回まで）

・郡内の医療機関で接種できます。

③中学生・・・助成額：2,600円（1回限り）

・郡内の医療機関で接種できます。



【その他】

※上記対象者のうち生活保護世帯の方は、全額助成となります。

※県外医療機関で接種を希望する65歳以上の者、郡外医療機関で接種を希望する中学生以下の者は、接種される前に役場健康増進班へ申請し、「依頼書」の交付を受けてください。

（「依頼書」を持参し接種を受け、全額を支払い、その後役場に助成金の申請をしてください。助成金の申請は、平成31年3月29日（金）までです。）

●問い合わせ先 健康推進課健康増進班 ☎ 85-2483



今月は、こちらのグループです！
いきいきサロンしおり乃

(志折郷)

町内でのいきいき百歳体操の取り組みを知り、志折郷老人会でもやってみようと呼びかけたことがきっかけで、平成29年5月にサロンとして立ち上げました。

現在70歳代～80歳代のメンバー20数名が毎週いきいき百歳体操に取り組んでいます。立ち座りが楽になったり、早く歩けるようになってきました。また、今年の夏、暑い日差しの中でも公民館前の急な坂道を毎週歩いて登ってくるメンバーもあり、体力がついたことを実感しています。体操の他に、朗読や脳トレをしたり、地区の夏まつりにサロンとして参加し体操や外国語での挨拶を披露するなど、楽しく活動しています。

今後も体操をメインに、仲間と一緒に健康づくりに取り組みたいと思います。参加者募集してます！

活動日 … 毎週金曜日 13時～
活動場所 … 志折郷公民館



いきいき百歳体操をやってみたい方は地域包括支援センターへ
☎ 85-2976

実は損してませんか？ 年に1回、健診を受けてお得！

11月に今年度最後の集団健（検）診を行います。

予約不要！低価格！で、がん検診・特定健診等を同時に受けることができます。

さらに毎年受けている方には**商品券のプレゼント**があります。まだ受診していない方はぜひご利用ください。

※集団健診のほか、同等の内容の検査を受けている方は役場健康推進課への情報提示により健診を受けたことにできる場合がありますので、ぜひご相談ください。

健診について、広報4月号・7月号も参考にしてください。

11月の集団健（検）診を行う日程（保険証と受診券を一緒にお持ちください。）

実施日	開催会場
7日（水）	農村環境改善センター
8日（木）	総合文化会館
9日（金）	

【受付時間】

（午前）8：00～10：00（胃がん検診あり）

（午後）13：00～14：30（待ち時間短い）

【夜間健診】11月8日 17：30～19：30



他にも、はさみ健康マイレージなど
健診受診者にはいろんなメリットがあるニャ！
損しないために毎年健診を受けるニャ！

●問い合わせ先

健康推進課国保年金係

☎ 85-2483

旧講堂でウェディング

今年5月に改修を終えた旧講堂で、9月8日、町内在住の福田夫妻の結婚披露パーティーが執り行われました。オリジナルの結婚式・披露宴を手掛けるプランナーに依頼し、旧講堂の雰囲気を活かし、夫妻の要望を取り入れたアットホームな会となりました。

これまではコンサートや展示会場としての活用が多かった旧講堂ですが、今後は建物の状態に配慮しつつ、過去の実例にとらわれない利活用が期待されます。年末にかけて様々なイベントの予定がありますので、ぜひ足をお運びください。

借用を希望される方は、担当までお尋ねください。

●問い合わせ先 企画財政課財政管財係
☎ 85-8400



▲式を挙げられた福田夫妻のメッセージ

「波佐見町のシンボルである講堂で、最初の結婚披露宴をあげることができてとても嬉しく思います。町のみなさんが守ってきたこの場所が、新しい使い方でもっと一層誰かの思い出の場所になればと思います。」

ふるさとづくり応援寄附金を活用させていただきました

下記2件の扇風機設置工事、中央小学校間仕切り（壁）設置工事は、「ふるさとづくり応援寄附金」を活用し、施工を行いました。

多くの方々からいただきました大切な寄附金をもとに、波佐見の子ども達のよりよい学習環境を整備することができました。誠にありがとうございました。

○町内各小・中学校に扇風機を設置しました

今年の夏は全国的に例年にない猛暑に見舞われ、その暑さは「災害」と言われるほどでした。その暑さ対策の一環として、町内の小・中学校の全普通教室に扇風機を設置しました。

扇風機を設置することで教室内の空気を循環させ、室内が高温になりにくい環境を整備することができました。



○中央小学校に間仕切り（壁）を全普通教室に設置しました

中央小学校は教室と廊下の間仕切り（壁）がないオープン教室となっていたのですが、冬の寒い時期は教室中でも気温が非常に低くなるのが、大きな課題とされてきました。

今回、新設した壁には、できる限り多くの透明ガラスを使用することで、オープン教室のメリットでもあった「解放的な空間」は維持しながら、寒さ対策ができるよう配慮しており、新学期から子ども達は新しい雰囲気の教室で学習に取り組んでいます。

プログラミング体験教室

論理的思考を磨く！

2020 年度から小学校高学年で導入されるプログラミング教育の体験教室を 8 月 18 日（土）から 10 月 20 日（土）まで毎週土曜日開催しています。

町内の小学校から応募があった 22 名が、スクラッチベースのソフトを使って、LED ランプや音が鳴るセンサーボードを動かすプログラミングを学んでいます。

初めて操作するプログラミングソフトとその仕組みに戸惑いながらも回を重ねるごとに習得し、センサーボードの LED ランプを定期的に点滅させるプログラムを作れるようになっていきます。

この体験教室を通じて、自由な発想でプログラミングできるようになり、論理的思考力を磨いて欲しいと期待しています。



子育て・親育ち講座を開催しました

9 月 13 日（木）に勤労福祉会館で、長崎短期大学（佐世保市）との連携による「子育て・親育ち講座」を開催しました。

今回は第 1 回目として、23 組の親子に参加していただき、2 つのテーマで講座を行いました。

『子どものおやつについて』は、子どもにおやつをあげることの必要性や注意点について説明され、食物科の先生が作った見本のお菓子を試食しました。

『絵本カフェ』では、保育学科の先生によるピアノ伴奏とともに絵本が朗読され、子ども達が楽しそうに聞き入っていました。学生がふるまうジュースやお茶を飲みながら和やかに、時にはあつと驚く演出もあつたりと、楽しい講座となりました。

本講座は 12 月まで、様々なテーマで全 6 回の開催を予定しています。



平成 30 年 9 月 9 日執行町長選挙及び町議会議員補欠選挙の投票率について

今回の選挙の投票率について、下表によりお知らせします。

▼投票区別

投票区名	有権者数	投票者数	投票率
第 1 投票区	582	430	73.88%
第 2 投票区	607	431	71.00%
第 3 投票区	2,414	1,629	67.48%
第 4 投票区	4,086	2,733	66.89%
第 5 投票区	1,787	1,037	58.03%
第 6 投票区	2,767	1,729	62.49%
合 計	12,243	7,989	65.25%

▼年代別

年代	有権者数	投票者数	投票率
10 代	243	130	53.50%
20 代	1,174	422	35.95%
30 代	1,611	771	47.86%
40 代	1,717	1,010	58.82%
50 代	1,893	1,407	74.33%
60 代	2,349	1,929	82.12%
70 代	1,704	1,429	83.86%
80 代	1,552	891	57.41%
合 計	12,243	7,989	65.25%



選挙啓発ポスター作成！
若い方にも選挙を身近に感じてもらうため、波佐見高校美術・工芸科（3 年生）の山口千奈さんに選挙啓発ポスターをデザインしてもらいました。作成したポスターは、町内各所に掲示し選挙啓発を図りました。

選挙ポスターについて

日本列島を歩いて縦断



▲総距離約 3100kmを徒歩で旅した真崎さん。

中尾郷の真崎棟史さんが、日本本土最北端である北海道・宗谷岬から最南端の鹿児島県・佐多岬まで徒歩で縦断する旅を終え、24日に徒歩で自宅に到着されました。

111日間歩き続けた真崎さんを、家族の方や地区のみなさんは温かく出迎えられました。



鬼木棚田まつり

ユニークなかかしたちにみんな釘付け

9月23日に鬼木郷で第19回鬼木棚田まつりが開催されました。

グラウンドでは農産物の直売や、田舎汁の無料配布、その他さまざまな催し物でおもてなしがありました。

棚田の方ではいろいろな時事ネタ満載のかかしが約150体設置され、当日は約7,000人ほどが楽しみました。



▲今年話題になったあの人がかかしに

人形浄瑠璃、素浄瑠璃鑑賞会

国立文楽劇場と皿山人形浄瑠璃の共演！

8月25日に総合文化会館大ホールで、国立文楽劇場（大阪府）で活躍されている太夫・豊竹靖太夫師匠と三味線・野澤錦糸師匠を迎えて、県指定無形民俗文化財・皿山人形浄瑠璃保存会「美玉座」との共演並びに素浄瑠璃鑑賞会が盛大に開催されました。

町内外、遠くは西海市や長崎市、佐賀県などから約400名もの方々が訪れ、地元・皿山人形浄瑠璃の絶妙な人形遣いと太夫の迫力ある声そして三味線のバチさばきに観客の皆さんは感動していました。

観客の皆さんからは「初めて鑑賞させていただき、感動いたしました。」「三味線の音、太夫の音が素晴らしいかった。」などご感想をいただき、早くも次の開催を期待する声が寄せられました。



なお、現在、皿山人形浄瑠璃保存会「美玉座」では、公演等で一緒に人形遣いして下さる方を募集しております。初心者大歓迎ですので、興味や関心のある方は、下記連絡先までご一報ください。

●問い合わせ先 教育委員会文化財保護係 ☎ 85-7355



鹿山神社奉納相撲

男と男の真剣勝負！

9月23日に宿郷の鹿山神社で、伝統行事である鹿山神社奉納相撲が開催されました。

元気溢れるちびっ子力士や、力自慢の大人力士が参加し、子ども相撲では大人顔負けの取組を見せたり、大人も迫力のある取組を見せ、大いに賑わいました。

また、小さな赤ちゃん力士が大人に抱えられて土俵入りし、勝ち名乗りをあげました。



国体長崎県選抜・佐賀県選抜に本町から3名選出！

9月29日から10月9日にかけて開催された第73回国民体育大会へ本町から3名の選手・監督が選出されました。

・本田 博次さん（井石郷）

10月2日から6日にかけてのボウリング競技へ長崎県代表監督として出場されました。

・梅野 未空さん（川内郷）

9月30日から10月2日にかけてのソフトボール競技に長崎県代表選手として出場しました。

・河野 あずみさん（折敷瀬郷）

10月4日から6日にかけてのゴルフ競技に佐賀県代表選手（※）として出場されました。

3名の選手・監督のみなさん、お疲れ様でした！今後の活躍にも期待しています！※河野さんは所属学校が佐賀県のため、佐賀県代表として出場。



▲ゴルフ競技
（河野あずみさん）



▲ソフトボール競技
（梅野未空さん）



老妻と背中合わせの昼寝かな 川崎三郎

陶片の青たたきある夏の雨 河内ハル工

引き潮にすれ合う真砂夏の浜 田崎房代

旬の里家夏草とともに返り待つ 田崎學

真つ直ぐな夫の寝姿今朝の秋 古川恭子

つま先の布団延ばして今朝の秋 松村すずな

かなかなを極楽浄土の声と聞く 安弘千鶴子

昼寝覚め遺影の夫と目が合ひて 山口美由喜

洗ひ終へ墓石に香花秋の風 神近マサエ

【波佐見若葉句会】

※次回の一般応募は12月号、掲載は1月号です。

郡民体育大会結果

9月9日、第64回郡民体育大会が川棚町を主会場として開催されました。本町はソフトテニス、テニスの2種目で優勝しました。総合成績では3位と悔しい結果となりました。

■優勝 東彼杵町 準優勝 川棚町
3位 波佐見町

また、体育団体の育成発展や振興に功績があった方や各大会で優秀な成績を収めた方への表彰もありました。本町からはスポーツ優秀者の部で山田秀徳さん、福田芽生さん、横石眞弥さんの3名が受賞されました。



剣道夏季親睦大会

9月1日、第38回波佐見町少年剣道夏季親睦大会が波佐見町体育センターで開催され、およそ50人の若き剣士がとどいました。

年に1度のこの機会に、各々が磨き上げた腕を存分に披露し、剣道を通じた交流が広がっていました。

■大会結果（各部門の優勝のみ）

小学2年生 志方 ころろ（礼心館）
小学3年生 福岡 正宗（南小剣）
小学4年生 中尾 尊仁（南小剣）
小学5年生 川野 桂人（礼心館）
小学6年生 川島 毅士（南小剣）
中学生男子 田中 優（宿郷）
中学生女子 今里 若葉（礼心館）
高校・一般 山口 雄一（井石郷）



波佐見中学校サッカー部大健闘！

8月25日から9月9日まで開催された「宅島建設杯 第26回長崎県ジュニア・ユースサッカー選手権大会」で、波佐見中学校サッカー部がベスト4と大健闘しました。

この大会は公立・私立中学校、クラブチーム約100チームが参加する大会で、強豪クラブチームを次々撃破しての快挙となりました。

準決勝では、V・ファアレン長崎に敗れましたが、小さな町の公立中学校がクラブチームを相手に、懸命に走り続け、体を張って守り、台風の目となり大会を大いに盛り上げました。

選手・指導者・保護者が一体となった素晴らしいチームとなり、これからの更なる飛躍が期待されます。今後とも町民の皆様の温かいご声援をお願いします。



▲この経験を次のステップへ！

壮年ナイターソフトボール大会

9月10日から14日まで、第66回波佐見町壮年会ナイターソフトボール大会が開催され、町内各地から23チームの参加があり、熱戦が繰り広げられました。

今年は雨での順延もなく、予定通りに決勝戦を迎えることができ、決勝は村木と井石の対戦となり、見事昨年3位の村木が11対6で優勝を勝ち取りました。最優秀選手には村木から大場琢矢さんが選ばれました。

■大会結果

優勝 村木
準優勝 井石
3位 乙長野、協和B



▲優勝した村木郷のみなさん



「閉経後骨粗鬆症の早期治療について」

東彼杵郡医師会 八並 幹（波佐見町）

皆様もご存知の通り、日本は世界でも有数の長寿国です。その一方で、加齢に伴い様々な原因で身体の支障をきたし介護を要する期間も少なからずあります。

介護を要する状態になる原因の10%強は転倒・骨折で、骨折の原因は骨粗鬆症です。

特に女性には閉経後に急激な骨量低下をきたし、男性と比べ骨折発生率が5倍強になります。

ここ数年私が重要視しているのが早期治療です。女性ホルモンは骨をしなやかに保ち、骨量減少を抑制する効果を有しており、閉経後に減少します。それに伴い急激な骨量減少を招き容易に骨折を生じるようになります。いわゆる「いつのまにか骨折」です。これを防ぐためには早期治療しかありません。具体的には投薬です。よく、外来で患者に「食事療法ではダメですか？」と聞かれます。 balan

スのよい食事はもちろん大事ですが主役にはなりません。投薬の介入が必要ですが、早期に、できれば閉経後直ちに開始した方がよいです。女性ホルモン補助薬を1日1回、朝に内服してもらっています。

ただ課題もあります。最近、町の検診で骨粗鬆症を指摘されて当院を受診される方も徐々に加え、投薬を開始するのですが、そのうちの半数近くはその後来院されません。理由は、腰痛などの症状が無いからですが、検診で来られた方全員が無症状です。

しかし、未治療のままたと進行していくのは間違いなく、実際60歳代前半の方が誘因なく腰椎圧迫骨折（腰の骨の骨折）を生じた例もあります。たかが腰と思われる方もいらつしやるかもしれません。骨折後体力の低下を来たし自立した生活ができなくなる方も少なくありません。ま



た、大腿骨の骨折を生じた場合はほぼ100%手術になります。できれば避けたいものです。

快適な長寿生活を送るために骨粗鬆症の加療は必要不可欠と考えます。早期治療に対し抵抗感があるかもしれませんが、気になる事があればいつでも整形外科医にご相談下さい。

健康テレホンプログラム
0120-1555-1203
※携帯電話の方は
095-1826-1551-1

11月	10月
月 慢性便秘	火 偶然発見された脳動脈瘤
火 肩関節断裂	水 揺さぶられっ子症候群
水 インフルエンザの最新情報2018	木 目の明るさに左右差があるとき
木 舌がん	金 認知症と歯科治療
金 軽度認知障害（MCI）	土 繰り返す腎盂腎炎
土 子宮がん検診	日 ビロリ黄最近の話題（主・除菌療法について）
*祝祭日は前日のテブが流れます。	

こんにちは歯科医師です

口の中にも、がんはできます

お口の中にも「がん」ができることをご存知ですか？

口腔がん（口の中にできるがん）は、日本ではすべてのがんの約24%を占めており、年間約6000人の方がこの病気に罹っています。著名人でも二子山親方（元貴ノ花）、徳永善也さん（元チエツカース）などが口腔がんにかかれ、命を落とされておられます。

口の中は見えるし、感覚も敏感です。早期に発見されることも多いのではないかと考えられるかもしれませんが、しかし実際には、歯肉では6%、頬粘膜では8%、最も発見されやすい舌でも23%程度しか早期に発見されていません。

まず知ってほしいことは鏡を使えば、口の中は自分で見ることができるといことです。また、口の中は自分で触ることもできます。口の中のがんは自分で見つけることができるのです。

口腔がんは早期に発見し、治療をすれば怖い病気ではありません。口腔がんの発生前には、いわゆる「前がん病変」といわれる粘膜変化が何年も続く場合があり、この前がんの状態では、発見し適切に治療すれば、口腔がんの発生を防ぐことができるわけなのです。

それではご自分でもできる口腔がんをチェックする方法を列挙します。まずはご自分でやって見てください。

まず明るいライトおよび鏡を用意します。また外せる歯科用の装置（入れ歯など）がある場合はあらかじめはずしておきます。

□赤い部分がある □白い部分がある □しこりや腫れなど肥大した部分がある □口内炎が2週間たっても治らない □出血する部分がある □拔牙後、治らない状態が続く □痛みや腫れで入れ歯が合わない・違和感がある □原因不明の歯のぐらつきが続いている □頬や舌が動かづらい □話しにくい □口の中に痛い部分がある □慢性的などの痛み □首の周りのリンパ節が腫れている □噛むことや飲み込むことが困難 など

自己チェックで、気になる症状が見られたら、怖がったり、何でもなかったら恥ずかしいなどと考えずに、できるだけ早く歯科医師や歯科衛生士に相談しましょう。治りにくい傷や腫れなどを、そのうち治るであろうと放置したりしないでください。口腔がんの場合、早期発見・早期治療こそがもっと大切なことです。

大村東彼杵郡医師会波佐見班 中原 裕二

上級救命講習

【実施日】 11月25日(日) 9時から18時まで

【実施場所】 佐世保市広田1丁目15-20
佐世保市東消防署3階(防災研修室)

【内容】

- (1)心肺蘇生法及び止血法の指導
- (2)異物除去法の指導
- (3)自動体外式除細動器(AED)の取り扱いについて指導
- (4)傷病者の管理法・外傷の手当要領・搬送法
- (5)その他の応急手当法の指導

【対象者】 中学生以上の方

【申込方法】 電話又はFAXで下記の担当署へ申し込みください。

【受付期間】 11月16日(金) 8時30分から
11月24日(土) 17時15分まで

【定員】 定員30名(定員になり次第締め切ります。)

【その他】 受講者全員にテキストを配布し、修了証を交付します。(受講料無料)

●問い合わせ先 佐世保市東消防署
☎ 38-2519 FAX38-1119

～10月は臓器移植普及推進月間です～

◆1万3千人の移植希望者と少ない臓器移植

全国には重度の病気となり移植でしか根治しないと診断された方のうち、移植希望登録をされている方が現在約1万3千人いらっしゃいます。

もちろん移植医療は善意の提供があつてこそ成り立つものですが、日本では臓器の提供者が少ないので、実際に移植を受けることができる人は年間1～2%。やむなく海外渡航や生体移植に踏み切る人、移植を待ちながら亡くなる人が多いのが現状です。それだけ貴重な命の贈りものと言えます。

「あなたの意思で救える命、つながる命があります。」

●問い合わせ先

公益財団法人長崎県健康事業団 健康企画課
☎ 0957-43-7131

～10月は里親月間です～

里親制度とは、さまざまな事情により家庭での養育が困難又は受けられなくなった子どもたちを、温かい愛情と正しい理解を持った家庭環境の下で養育する制度です。長崎県では多くの子どもたちが家庭的な環境で暮らせるよう、新しい里親を募集しています。

●里親になるには

里親になるために、特別な資格はありません。心身共に健康で子どもの養育に理解と熱意、そして愛情がある方であれば、どなたでも申込みができます。ただし、研修の受講などの条件を満たし、知事から里親として認定・登録されることが必要です。

●里親について詳しくお知りになりたい方

県内各市町で里親出前講座を実施しています。内容は、里親制度の説明や里親体験談で1時間程度の予定です。お住まいの市町以外の会場もご参加いただけます。事前の申込は不要で、参加費は無料です。お気軽にご参加ください。

※波佐見町での開催予定

【日時】 平成31年1月16日(水)15時から

【場所】 役場第4会議室

●問い合わせ先 長崎県里親育成センター「すくすく」
☎ 0957-53-7343

自衛官等募集

高等工科学生

【受験資格】

中学卒(見込含)で15歳以上17歳未満の男子

【受付】

推薦試験 11月1日(木)～11月30日(金)

一般試験 11月1日(木)～1月7日(月)

【一次試験日】

推薦試験 1月5日(土)～7日(月)のいずれか1日

一般試験 1月19日(土)

●申込・問い合わせ先

自衛隊長崎地方協力本部 大村地域事務所
☎ 0957-52-6217

「確かな未来」が会社を変える。



で退職金。

「中退共」は中小企業が加入しやすい国の退職金制度です。

① 国の制度だから安全・安心!

さらに掛金の一部を国が助成します。

② 社外積立でラクラク管理!

管理や運用の手間がかかりません。

③ 掛金は全額非課税でオトク!

節税に加え、手数料もかかりません。

●パートタイマーさんもお加入いただけます。

●他の退職金・企業年金制度等とのポートビリティも可能です。

詳しくは
ホームページをご覧ください

中退共 検索

<http://chutai-kyo.taisyokukin.go.jp/>

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

町の事業

【9月発注分で、予定価格130万円以上】

町の事業については、
役場ホームページのトップページ
↓
入札情報
↓
入札結果報告をご覧ください

秋季全国火災予防運動

【実施日】 11月9日（金）～11月15日（木）
までの7日間全国一斉実施

【全国統一防火標語】

「忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認」

【火の用心のポイント】

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう
- ・ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう
- ・暖房機器等は、燃えやすいものから離れた位置で使用しましょう
- ・電気器具等は正しく使用し、タコ足配線は絶対にやめましょう
- ・カーテンや寝具などは、燃えにくい素材の防災製品を使用しましょう
- ・空気が乾燥し、風が強いときは「たき火」をやめましょう
- ・「たき火」は完全に消火するまで、その場を離れないようにしましょう

女性の人権ホットライン（全国共通）

0570(070)810

夫・パートナーからの暴力、ストー
カー行為、職場におけるセクシャル・
ハラスメントなど…

一人で悩まず、電話してください。

「女性の人権ホットライン」強化週間

11月12日（月）～18日（日）

8:30～19:00（土日は10:00～17:00）

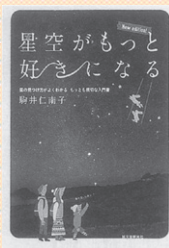
長崎地方法務局 長崎県人権擁護委員連合会



波佐見町図書館だより

今月の新着本

駒井 仁南子 著
誠文堂新光社 著



星空がもっと好
きになる
星のを見つけ方がわかる

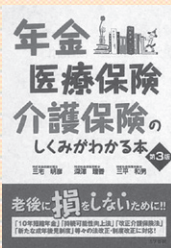
星空散歩に出かけませんか？星の
大きさや明るさなどの知識から、
季節ごとの星のを見つけ方、満天の
星をみるためのキャンプの仕方、
星空写真の撮り方、双眼鏡と天体
望遠鏡のことまで、写真やイラスト
を交えながら紹介します。

波佐見町図書館 開館時間 10:00～18:00 ☎26-7091（直通）

★図書館休館日★

毎週月曜日、第3木曜日、祝日

三宅明彦・深澤理香 著
法学書院 著



年金・医療保険・介護保
険のしくみがわかる本
第3版

社会保障の3本柱である「年金・
医療保険・介護保険」について、
特定社会保険労務士である著者ら
が実際に現場で受けた相談内容
や、最新の法律情報をわかりやす
く解説。Q&Aやコラムも収録す
る。

S B クリエイティブ
齋藤孝 著



悔いのない人生
死に方から生き方を
学ぶ「死生学」

「死」を考えれば「生」は輝く！
吉田松陰の「留魂録」や、武士道
を説いた書「葉隠」、貝原益軒の「養
生訓」など、古典や名著を取り上
げ、真摯に「死」に向き合う言葉
から、よりよく生きるためのヒント
を探る。

◆絵本読み語り◆

毎月第2土曜日（10:30～ 総合文化会館）

高齢者への
配食サービス



訪ねてくれるのを待っています

障がい者の就労支援



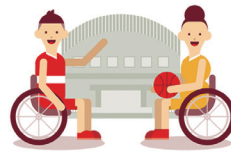
自分の仕事に誇りをもち、自信となり、
日々の作業の励みになっています

災害ボランティア支援



ボランティアさんの一生懸命な姿に
勇気と希望をもらいました

障害者スポーツ



たくさん笑って気持ちのいい汗を
流すことができました

高齢者サロン



生活にはりができ
健康になりました

子育て支援



子育てへの気持ち♡が
ガラリと変わった、利用してよかった



私たちも、
に助けられました。

みなさんの募金が、困っている誰かの「ありがとう」につながっている。
募金が「ありがとう」につながれば、それがまた新しい募金へと連鎖していく。
「募金」が→「ありがとう」になり→「次の募金」へとつづく。
赤い羽根共同募金は、小さなことを(たくさん)しています。
そしてその活動は、たくさんの「ありがとう」につながっているのです。

あの人を、すべての人を、支えたい。

赤い羽根共同募金



平成 30 年度 奉賛金報告

～長崎県戦没者慰霊奉賛会～

戦没者の慰霊事業につきましては、かねてよりご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

8月に各自治会のご協力のもと、町民の皆様にご協賛いただきました奉賛金は総額 **219,744円**となり、長崎県戦没者慰霊奉賛会へ送金いたしました。奉賛金は県内の慰霊行事等に使われます。ご協力を賜りありがとうございました。

10月1日から共同募金運動が
全国一斉に展開されています。

運動のメインテーマを「じぶんの町を良くするしくみ。」と掲げ、募金の約7割が“じぶんの町”に還元されます。

皆様のご理解とご協力を
賜りますようよろしくお願い
いたします。



歳末たすけあい見舞金の申請について

11月にみなさまのご協力のもと展開している「歳末たすけあい募金」は、町内の次の方々へお見舞金としてお届けしています。

低所得世帯

**身体や精神に
障害がある方**

※所得制限あり

寝たきりの方

※知的障害者の方へは、年末交流会の費用として配分しております。

お見舞金を希望される場合は、本人または家族からの申請が必要です。申請書類や詳しい条件などについては、**地区の民生委員**または**社会福祉協議会**へお尋ねください。



※申請書提出〆切

11月9日(金)

* お問合せ * 波佐見町社会福祉協議会 (tel : 85-2240)

「平成30年
北海道胆振東部地震災害義援金」
を受け付けています。

郵便振替口座 (ゆうちょ銀行)

◆口座記号番号
「00130-1-673591」

◆口座加入者名
「日赤平成30年
北海道胆振東部地震災害義援金」



受付期間 平成31年3月31日まで

※義援金は、全額が北海道に設置された義援金配分委員会を通じて、被災した方々に届けられます。

日本赤十字社長崎県支部波佐見町分區

こんなものを収集しています！

- ◆使用済み切手 (消印ごと切り取る)
- ◆書き損じハガキ (投函していないもの)
- ◆使用済みインクカートリッジ など

* ご協力よろしくお願い致します *

善意の窓

◆香典返しにかえて

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄附していただきました。それぞれの寄附に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町社会福祉協議会

感謝の広場

◆収集ボランティア

(切手・書き損じはがき等)

皆様のご協力に感謝いたします。
波佐見町ボランティア連絡協議会



9月9日(日)第38回体育祭を開催しました。当日は活発な秋雨前線の影響で体育祭の開催が危ぶまれましたが、開会時しばらく小雨が降っただけで、その後は青空も見られるなど体育祭日和の1日となりました。

競技の部を始め、応援・行進・パネルの部で、緑・赤・黄・青の4団に分かれ競いましたが、今年は緑団がすべて1位を獲得しました。澆刺とした生徒の活動を見ることができ、充実した体育祭でした。

なお、1年女子「がんばらんば体操」には、今年8月から本校に赴任したロンドン出身のALT、クリスタベル先生も生徒と一緒に出場しました。クリスタベル先生は、火曜日午前と木曜日終日、南小学校でも指導をしています。どうぞ先生を見か



平成30年度 波佐見高校大文化祭

「瞬き～今しかないこの瞬間を～」

【日時】平成30年11月4日(日)10:00～14:30

【内容】3年生の全員合唱、吹奏楽部のステージ演奏、各クラスや文化部の展示・ステージ発表、PTAによる食物バザー、家庭クラブによるお菓子販売、商業クラブによるお米販売など

【会場】本校 体育館・校舎

(東彼杵郡波佐見町長野郷312-5)

●問い合わせ先 県立波佐見高等学校

☎0956-85-3215(担当:重松・西)

住生活総合調査にご協力ください

住生活総合調査は、住生活の安定・向上のための総合的な施策を推進するうえで必要となる基礎資料を得ることを目的としています。

今回は、現在実施中の住宅・土地統計調査にご回答いただいた世帯の中から一部を選び、全国で約12万世帯を対象として行われます。11月下旬に、ポスティングにより調査票を配布し、郵送またはオンラインにより回収する方法により行います。ご協力をよろしくお願い申し上げます。詳しくは、下記問い合わせ先にお電話ください。

●問い合わせ先

国土交通省住宅局住宅政策課 ☎03-5253-8504

けられたら、気軽に声をかけてください。

体育祭の翌日9月10日(月)は、長崎県版自動車用ナンバープレートの図柄をデザインした3年美術工芸科の中尾百花さんが県庁で平田副知事への表敬訪問を行いました。ステンドグラスの中に教会や風車などが描かれたナンバープレートですが、もしこれを付けた車を見かけられたら、波佐見高校の生徒がデザインしたと周囲の方にもお伝えください。また長崎県美術展では、美術工芸科より39名が出品し、32名が入賞・入選しました。

9月16日(日)から就職試験開始となり、3年生の進路決定の時期が本格化しました。直前の12日(水)には、進学・就職希望者激励会を体育館で実施し、PTAの方々からも激励の言葉をいただきました。3年生が全員希望の進路決定ができるよう「チーム波佐見」で取り組んでいます

必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も。

長崎県最低賃金 時間額 762円

平成30年10月6日発効

東彼商工会主催 第5回まちゼミ開催！

まちゼミとは、店主や従業員スタッフが講師となり、各お店で少人数のお客様を相手に、プロならではの専門的な知識や情報、コツを無料でお伝えする少人数のゼミです。

多数のお申込みをお待ちしております！

※右記QRコードにて

お申し込みいただけます。



【まちゼミ開催期間】

11月17日(土)～12月2日(日)

長崎県ろう学校佐世保分校公開授業

【日時】11月14日(水) 13:00～16:30

【場所】長崎県ろう学校佐世保分校

(佐世保市小舟町60番地)

【内容】公開授業

教育支援講座(選択)

「聴覚障害児を取り巻く教育・福祉・医療について」

「自立活動について」

【申し込み先】

長崎県ろう学校佐世保分校 ☎46-0881

結婚おめでとう

お誕生おめでとう

戸籍
の
窓
(敬称略)



お悔やみ申し上げます

波佐見町ふるさとづくり応援寄附金

8月寄附実績 588件 24,967,000円

平成30年度累計(8月末時点) 2,869件 138,860,000円

波佐見町ふるさと納税応援メッセージ

- ・2017年に旅行で訪れました。とても素敵な街でした。
- ・波佐見焼は普段使う食器として使いやすく、料理にもあわせやすく大好きです。
- ・ささやかな金額ですが、住民の皆様が楽しく過ごせるよう、町の活性化の一助となれば幸いです。
- ・素晴らしい文化、応援しています。いつか遊びに行きます。

人のうごき(9月末)

人口	14,843人(-10)
男	7,014人
女	7,829人
世帯数	5,225世帯(+4)
転入	27人
転出	31人
出生	10人
死亡	16人
()は前月比	

※外国人住民含む

休日在宅当番医	10月21日	青木耳鼻咽喉科医院	川 棚	83-3355
	28日	小 鳥 居 病 院	波佐見	85-3408
	11月 3日	小鳥居内科・脳神経内科クリニック	波佐見	20-7027
	4日	山 本 整 形 外 科	川 棚	82-2495
	11日	藤 下 内 科 医 院	波佐見	85-7325
	18日	ひろ皮ふ科クリニック	川 棚	82-3001
	23日	岩 永 医 院	東彼杵	0957-47-0014
	25日	山 川 医 院	東彼杵	0957-46-0020
※診療時間 9:00 ~ 17:00				

平成30年8月末における犯罪発生状況

		波佐見町	東彼杵郡
8月中発生件数		1	3
犯罪別認知件数	凶悪犯	0	0
	粗暴犯	0	1
	窃盗犯	0	1
	知能犯	0	0
	風俗犯	0	0
	その他	1	1
平成30年発生総数		10	25

交通事故発生状況

平成30年1月から9月末現在
※()内は前年比

	波佐見町	川棚町	東彼杵町	東彼杵郡内
人傷件数	26(±0)	42(-9)	20(-4)	88(-13)
死者	0(-1)	0(±0)	0(-1)	0(-2)
傷者	31(-4)	54(-15)	33(-5)	118(-24)
物件事故	205(+40)	219(+23)	160(+19)	584(+36)
飲酒事故	0	2	0	2
無免許事故	0	0	0	0



【広告】

よい子よい子元気っ子

掲載写真募集！！

「みんなのひろば よい子つよい子元気っ子」のコーナーでは、満1歳前後のお子さんの写真を毎月募集しています。

掲載を希望される方は、役場広報担当へご連絡ください。

企画財政課 ☎ 85-8400

はさみ慈恵会館

TEL:0956-85-8222 FAX:0956-85-8233

波佐見町宿郷 898-7

マユミグループ

暮らしのカレンダー

※図書館休館日については、P21の図書館だよりに掲載しています。

けんこう

母子手帳交付※	11月5日(月)	9:30~10:30
	11月19日(月)	波佐見町役場
健康相談	11月1日(木)	13:00~15:30
妊婦教室	11月20日(火)	農村環境改善センター 13:30~15:00
乳児健康相談		
[H30年5月生]	11月6日(火)	総合文化会館 9:30~10:15受付
[H30年1月生]	11月27日(火)	総合文化会館 9:30~10:30受付
1歳6か月児健診		
[H29年4月26日~6月21日生]	11月14日(水)	総合文化会館 13:00~13:20受付
5歳児健診		
[H25年10月13日~12月15日生]	11月28日(水)	農村環境改善センター 13:00~13:15受付
認知症高齢者家族会	11月13日(火)	総合文化会館 13:30~15:00

※印鑑とマイナンバーカード(又は通知カード及び写真付身分証)が必要です。

今月の納金(10月)

- 国民健康保険料
- 水道使用料
- 介護保険料
- 下水道受益者負担金

10月の口座振替日は25日です

献血にご協力 ください	11月28日(水)	波佐見町役場 9:00~12:30 エリナ波佐見店 14:00~16:30
総合健診	11月7日(水)	農村環境改善センター 8:00~10:00
19~74歳で健診 通知または受診券を お持ちの方	11月8日(木) 11月9日(金)	総合文化会館 13:00~14:30

【食生活改善推進員実践講座】

日	時	場所
11月15日(木)	13:30~16:00	総合文化会館
11月16日(金)	19:00~21:30	農村環境改善センター

定住奨励金の申請漏れはありませんか？

- 【対象者】町内に初めて本人名義の住宅として、新築、建売住宅又は中古住宅を購入した方で、自治会に加入し、5年以上定住する意思のある方。
- 【奨励金額】住宅の取得方法に応じて基本額が決まり、条件を満たすことで加算措置がされます。
- 【申請期限】対象住宅に住み始めてから半年以内
- 【問い合わせ先】企画財政課企画班 ☎85-8400

催し物

畑の原まつり	10月21日(日)	畑ノ原窯跡
町民文化祭	10月27日・28日	総合文化会館
秋陶めぐり	10月27日・28日	中尾郷
峠の里まつり	11月3日・4日	折敷瀬郷岩峠地区
町民秋季バドミントン大会	11月4日(日)	体育センター
南っ子ふるさと祭り	11月11日(日)	南小学校
陶山神社奉納相撲大会	11月11日(日)	湯無田郷陶山神社
波佐見林道マラソン	11月18日(日)	中尾郷グラウンド
はさみ農業まつり	11月18日(日)	岳辺田郷東横2号ライスセンター

広報担当 木場の小噺

残暑厳しい9月も終わり、朝夕と肌寒い日が続いています。皆さん、体調は崩していないですか？

さて、皆さんはソラシドエアをご存知でしょうか。主に九州各県と羽田空港間を運航する航空会社で、利用されたことがある方も多いと思います。この度、同社の地域振興・機体活用プロジェクト「空で街と恋をする」の一環として、波佐見町をデザインしたラッピング飛行機が、11月9日から1年間、同社の全路線で就航することとなりました。ラッピングデザインは波佐見高校の美術・工芸科から公募を行い、3年生の中尾百花さんの作品が選ばれました。

波佐見焼やはやまるがラッピングされた飛行機が今後各地を飛び回り、更に波佐見町をPRしてくれると思います。

秋といえば、「スポーツの秋」、「食欲の秋」、「芸術の秋」……。様々な文化が飛び交う季節「秋」。皆様は平成最後となる秋を、どのように過ごされますか？



▲ラッピングデザインを作成した波佐見高校の中尾百花さんと写真を撮りました。



この広報波佐見は、石油系有機溶剤の一部を大豆油に置き換えたソイインクを使用しています。